

【2025年3月 月間予定表 一樹辻南校】



3月の予定

1	土	休校日
2	日	
3	月	『新高1説明会』(保護者対象・別途ご案内)
4	火	中3対象『100円特訓』(醍醐校にて)
5	水	休校日
6	木	新年度開講
7	金	公立中期入試
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	休校日(全校舎、教室を閉めております)
16	日	
17	月	
18	火	公立中期合格発表
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	●『春期講習』開始
25	火	●
26	水	●
27	木	●
28	金	●
29	土	●
30	日	
31	月	●

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

【1月度のMVP】

●中2 N.D 君

国語の授業内で行った『漢字検定3級模擬テスト』で、みごと合格点をクリア。1月度の『学力診断テスト』も、全校ランキング入賞です！

●中1 A.Y さん

数学「データの活用」確認テストで連続満点。授業中の態度も文句なし、です！

●小3 I.K 君

学力アップ、ならびに『学力診断テスト』の好成績を評価しました。

3月行事について

●春期講習……………
旧学年と新学年をつなぐ重要な講習です。短期間といえども気は抜けません。

【スタートライン】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

夢をもちなさい！という大人が多い。子どもたちに夢をもつことを強要する。そもそも夢をもつて頑張るってどうにかなるものなんですかね。肩の力を抜いて考えたとき、自然に、「将来こうありたいなー」と思えること、それこそが夢につながるものなのではないでしょうか。

でも、将来どうしたいかなんてわからない子どもはたくさんいます。そりゃそうですよ。まだ人生が始まったばかりで、世の中の事ほとんど知らない状態で「将来の展望を持って！」って言われても、ねえ？

そんな途方に暮れるあなたに自分のやりたいことの見つけ方を教えます。それは……

「目の前の当たり前のことを手を抜かずに一生懸命やる」え？それだけ？？ はい。それだけです。

普段やらなければいけないことを、真剣に本気で、誠意を持ってやること。それを「至誠」といいます。

「朝起きたら、玄関の掃除、鳥のエサやり、布団干し……

そういうことを真剣にやりなさい。絶対に手を抜かないで、とにかく真剣にやりなさい。そうしたら、いつか自分の役割が必ずわかる」と言い続けた人物、それが江戸時代後期、幕末の大教育者「吉田松陰」です。「至誠を貫きなさい。」

何でも普段が大事なんですね。

普段どれだけのことをやっているか、それが大事だと、吉田松陰は教えたそうです。

やりたいことが見つからない子どもに「今、あなたにできることは何？」と聞きます。するとほとんどの子が「何もできない」と答えます。私はそれに「それはそうだよ。だから学んでいるんだろ」と語りかけます。できないで終わるのではなく、どう増やしていくのが重要です。その先に見えてくるのが職業で、その原点にあるのがどう生きていきたいかという夢なんだと思います。

「学校の勉強なんてできなくてもいい。どうせ将来役に立たないから」

そう思っている人いませんか？

その通りです。

学校の勉強ができなくなると、人間として社会人として成功して生きていくことはできません。

でも、学校の成績という物差しで測ったときに、自分が何センチかということは知っているよと言いたい。

自分にできないことがあるということは恥ずかしくないんです。ただ、自分にできないことを知っていないと、無駄な時間とお金を使います(経験談(^_^;))だから己を知ることは大事だと思います。

そうこうして自分の役割、人生のミッションみたいなものを毎日考えていると、あなたにもいつか必ず見つかります。私がそうであったように……

そして、夢はいつの間にかサイズが合わなくなっていることがあります。

さまざまな経験にともなって、できることが増えてくると、夢もスケールアップするものです。そのときは、迷わずに大きな夢を持ってください。あなたのスケールが大きくなったのですから。

「3cm 先を見ていれば船酔いするけど、

100km 先を見ていれば景色はほとんどぶれない」 by 孫正義

今はまだわずかな輝きのあなたですが、

これからどんどん自分を磨いて、いままでの苦しんだ分だけ輝いてくださいね。

そして

あなたが大人になったら、あらゆることにチャレンジしてください。

世の中に自分で試してみないでわかることなんか一つもないのだから。

塾長 山田 大介